

# ほっと

第7号

1995. 3. 1発行

定価30円

編集責任者  
発行  
連絡先

「ほっと」編集部  
八王子市長房町七二九一六九一四〇七  
多田 道夫

堀部 正  
〒406-1555  
電話 四一六九一五五三

## 初めての参加なのに知り合いがたくさんで、ほっと —カラオケ大会に参加して—



23人も大勢の参加者で廊下にまであふれてしまった

前を書き込んでくれたことが「もっと歌って賞」に私の名

歌い終わった後で多田さんがと決めた歌をうたいました。と感しました。

私の歌う番になって、やりだしたので、知らない人ばかりだと思っていました。私、

葉月 若菜  
迷いながらやつとたどりついたカラオケB

OX十号室は、たくさんの人と熱気に包まれていて、少し驚きました。

私は、「ほっとスペース八王子」の

とつてもうれしかったのです。一回りみんなが歌った後は、得点付きのカラオケです。みんな点数が出るということで、一人一人の歌声に熱が入っていると思いました。でもこういう風の吹きまわしか、得点の出方が変でした。夏目君や飛鳥君に高得点が出ると確



(一頁からのつづき)

信じていたのに、「残念賞」が出るなんておかしいと思いました。

時間も6時位になった頃、表彰式がありました。私は得点は悪かったけれど、「もつと歌って賞」を頂く



熱唱する、わが「エンターティナー」高倉さん(95年2月19日)

ことができました。景品はコーラでした。とつてもとつても幸福でした。終わりが近づき、みんな帰り支度を始めた頃、楽しかった分、もつと歌いたいと思ったので、7時までの二次会に出席しました。今度は、得点がでなかつ

## 僕の親友、夏目次郎君

桃山 桃源

「ほつとスペース八王子」に僕の親友、夏目次郎君がまた来てくれた。夏目君は「ほつとスペース八王子」には二度目の参加である。「ほつとスペース八王子」に夏目君を連れてくるや否や、田川さんや高倉さんをつかまえて「○○さんの名前は、大仁田厚(プロレスラー)ですか」とか「○○さんの名前は白川さんですか」とか名前を覚えてふざけて言っていた。カラオケボックス「リュトン」に着き、いよいよ

たので、リラックスして歌えました。

また、機会があれば、「ほつとスペース八王子」の活動に参加していきたいと思うのでよろしくお願いたします。

よカラオケ大会となった。「ほつとスペース八王子」で夏目君はあい変わらずうるさかったが、前回の「ほつとスペース八王子」で、夏目君のあまりのふざけように怒った女性と仲直りをするチャンスがあった。それなのに、夏目君は仲直りの握手の時に、その女性が左手を出すのと右手を出し、その女性が右手を出すのと左手を出して、握手できないよ

うにふざけたので、またその女性は怒ってしまった。それにも負けないで夏目君はカラオケボックスでうろさかった。カラオケが終わって、歌い方が面白かった夏目君は「田駄でナイトウ賞」を獲得した。「田駄で



誰もが納得できた表彰式

ナイトウ賞」は今カラオケ大会で一番名誉のない賞なのです。賞品は夏目君から四二円で譲ってもらったノートなのです。自分で選んだ賞品が自分に当たったのです。なんて皮肉なことでしょう。最後にオデキの似合う夏目君は、N氏に夏目オデ喜と名前を付けられてしまった。夏目君がいたせいか、多田さんが最高得点を取ったせいか、この日一日が冗談で埋まってしまいううな「ほっとスペースス八王子」のカラオケ大会でした。

**「自信がついた」「単なるカラオケにしくなかつた」**  
 「ほっとスペースス八王子」カラオケ大会を終えて

**発起人会**

今回の企画は若者組にお任せでした。しかし、それは「企画を担当し、成



誰が何と言おうと私が一番うまいのだ

功させた」という結果をもって、担当者一人は、「前回の『パドミントン』と今回の『カラオケ』で一段

と自信が深まりました。実にやりがいがあると感じました」ともらしていた。また別の担当者は「単なるカラオケにはしたくなかった、何故『ほつとスペース八王子』が『カラオケ』をするのかを参加者全員に知



女性部泳ごう会 (95年2月18日)

らせたかったし、議論する時間も欲しかった」と述べていた。

このように、「ほつとスペース八王子」の趣旨が次第に若者組にも理解され始め、さらに具体的に企画するという形で実践にまで移されるように発展していつていることに、私たち発起人は、当初の想いに確信を持ち始めているところだ。

3月にはセンターを設けて、月一回の「集まり」ではなく、好きな時に、好きな時間プライベートを守りながら議論したり、相談したりできる「場」を確保するのです。

たとえば、

「働く」ということはどういうことなのか。私たちを「精神障害者」にし、その上で差別、抑圧を加える「社会」に復帰するということはどういう

ことなのか。私たち「精神障害者」にとって恋愛、結婚、性とは。

などなど議論のテーマに限りがありません。

このような私たち「精神障害者」が生きていく上で、必ずぶち当たるさまざまな問題を信頼しあえるみんなで話し合っていくことの重要さと、その「場」が確保されることは大切なことだと思えます。しっかりと確保できるように、ご支援のみなさんにもご協力を心から訴えます。そして、「ほつとスペース八王子」

に参加する皆さんもぜひ、いよいよ本格的に活動ができるように、みんなで運営し、企画し、創って

行きましょう。



# 絶唱！ 熱唱！ 激唱！ 烈唱！

カラオケ大会詳細報告

堀部 正

1時過ぎに始まったカラオケ大会、終わったのは6時半。延々と一人が歌ったのではありません。一人二曲しか歌っていませんが、参加者総数23名という大勢が参加したためこのような長時間のカラオケ大会となっ

たのです。終わり近くにはコックリする人も出ていました。でも、こんなうるさい場所でコックリできる人はもう眠薬はいりませんね。

さて、カラオケ大会の詳細報告をいたします。

氏名	曲名	点数	編集部寸評
高倉 健一	グッバイ・マイ・ラブ	81	相当な熱唱ぶりでした
早乙女 百合子	珊瑚色の地球	79	かなり難しい歌を歌いこなしましたが、得点を稼ごうと思えばもう少し無難な曲を選曲すべきだったか
栗本 欽一	N. O	78	上手なのですが、やはり得点を稼ごうとするともう少しやさしい歌の方が
飯倉 玉緒	私がおばさんになっても	82	得点通りのお上手さです。あなたがおばさんになった時は想像できません。
桑本 貴一	ゲゲゲの鬼太郎	77	完璧に鬼太郎になりきって歌っていましたが、惜しかったですね。
鎌田 まゆみ	千流の雫	72	なかなか歌い込んでいたのですがね。
小宮山 和男	Z E R O	79	かなりの歌い手です
多岐田 裕子	北の漁場	72	情感がこもっていました
田宮 登美子	アザミの歌	69	優等生然とした歌唱ぶり
葉月 若菜	Your Only My Shining Star	68	選曲は個性に合っていたのですが
番外	クラシック	78	夏目君と桃山君の選曲間違いで責任をとって歌ったもの
渡邊 喜三郎	黒の舟歌	78	「ほっと」の陽水と言われるほどの雰囲気歌いました
小池 郁(かおる)	天使の誘惑	74	熟年のかわいさで、熱唱
夏目 次郎	卒業	63	キャラクターはよかったが
田川 信	ここに幸あれ	72	彼の今の幸せの心境がよくあらわれていました
桃山 桃源	Just One More Kiss	78	いま一つ感情がこもっていなかった
柴山 恵美子	男の人生	78	かわいい表情でしかし芯の強さを歌っていました
飛鳥 茶毛	一番偉い人へ	69	彼の職場での生活がよく表れていました
多田 道夫	山谷ブルース	84	リズムやメロディーを全く無視した、ただただ感情の入れ込みだけで歌ったのが良かったのでしょう
堀部 正	ひょっこりひょうたん島	81	一人で悦に入って歌っていましたが、ちょっとしらけ気味
中村 公夫	決戦は金曜日	75	かなり歌い込んでいた歌いようでした
藤川 登喜子	—	—	お疲れで、お休みしました

## 「ほっとスペース八王子」 2月活動日誌

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1日 女性部宿泊会             | 17日 「ほっとスペース八王子」 発起人会   |
| 3日 勉強会                | 18日 「ほっとスペース八王子」 カラオケ大会 |
| 4日 「脳死」・臓器移植反対集会参加    | 21日 女性部泳ごう会             |
| 8日 女性部家庭訪問、歩こう会       | 23日 厚生省行動               |
| 10日 水泳会               | 24日 水泳会                 |
| 11日 女性部泳ごう会           | 26日 勉強会                 |
| 14日 「ほっとスペース八王子」 発起人会 | 27日 八王子保健所訪問            |
| 16日 女性部泳ごう会           | 28日 「ほっとスペース八王子」 若者会    |

## 岡山でも頑張って！

佐藤和喜雄さんとお別れ会



岡山でも「ほっとスペース八王子」に負けないものを創るぞ！ と決意の記念撮影（95年1月）

八王子・赤堀さんと共に闘う会の創設者の一人であり、代表であった佐藤和喜雄氏が、九五年一月をもって八王子から岡山へ転居しました。

岡山で「ほっとスペース八王子」に負けない「精神障害者」の拠点を創るぞ！ とあの勇ましいながらも優しいような眼差しで決意を述べられました。

佐藤氏とは遠く離れてしまいましたが、心は一つ。いつまでも元気で張って下さい。

### 編集後記

いよいよ「ほっとスペース八王子」も本格的に活動する時期が来ました。カラオケ大会には総勢二三名の参加を得、また参加者の感想を聞いても、「ほっと」への期待の大きさや、「ほっと」の意義が次第に理解され始められる限りです。本格的な活動を始めるにはという想いで一杯です。部屋の確保のためにも、ご支援の皆様への起債、一時拠金へのご協力お願いいたします。